

生活環境科では、「やってみま笑、地球のために」と題し、世界的に問題となっている地球温暖化などの環境問題や日常の生活問題などについて研修しました。

地球環境については、電気エネルギーの省資源対策として多可町役場にゴーヤカーテンを作り、ゴーヤの実を夏ばて解消のスタミナクッキングでおいしく食させていただきました。多くの町民の方から激励や称賛の言葉をいただき、この取り組みは継続する必要があると考えます。

学外研修は、「エル・マールまいづる」などで原子力発電の仕組みや日本のエネルギー需要の現状、さらに普段見上げることが少なくなった夜空をプラネタリウムで説明いただき、その美しさを再認識するとともに、多可町は満天の星空があるので、これを街づくりに活用できないかと思いました。「舞鶴ふるるファーム」では自ら農業し・加工し・販売するという地産地消を学習し、これらの食材を使用した安心・安全なレストランで昼食をいただきました。

「明るく笑って暮らしましょう」では、栗木 剛 先生に「生活の中に笑いを」というテーマで講演をしていただきました。とにかくおもしろくて楽しいトークで大笑いをしました。こんな笑いのある生活が大切ですね。

加美区で木材店を経営しておられる木原正則さんは、環境にやさしい間伐材を活用した工事用資材の生産・販売活動を行っておられると共に、木育（環境教育）にも取り組んでおられます。こうした取り組みが評価され平成21年6月には「兵庫県環境にやさしい事業者賞」を受賞されております。

こうしたさまざまな研修を7回実施しました。その中から次の3点について提案します。

## 1. 多可町の財産である山林の保全と木材の活用について

第2回の講座で、加美区で木材店を営まれる傍ら木育（環境教育）にも取り組まれている木原正則さんのお話を伺いました。世界的には森林伐採などで自然が破壊され地球温暖化や自然災害の発生など大きな問題となっていますが、日本においては里山が十分な管理がされず荒れ放題となっており、危機的な状況であるとのこと。また、林野庁では2005年度から、国民運動として「木づかい運動」の取り組みを開始しました。国産材の積極的な利用を通じて山村を活性化し、CO2をたっぷり吸収する元気な森林づくりを進めようとしています。私たちが日常生活の中でもっと国産材製品を使えば、資金が山に還元され、森林整備につながります。そして「植える→育てる→収穫する→上手に利用する」という森林の循環が保たれ、CO2をたっぷり吸収する元気な森が育ちます。一人一人の「木づかい」が、地球温暖化防止に貢献します。私たちは、豊かな自然に包まれた緑と清流のある素晴らしい多可町に住んでいます。今改めてこのような話を聞き近くの山林を見ると確かに間伐材などがごろごろと横たわっています。以前から、これらの活用についてはいろいろと議論され検討もされ

てきましたが、今後とも地道な息の長い取り組みが必要です。そこで、多可町の自然や木材などの資源について、学校教育に取り入れ子供の頃から認識を深める取り組みが必要です。また、木彫・工作教室等で木とふれあい、その温かみを感じ取ることができるような活動をしてはどうかと思います。更に、広報紙などで連載記事を組み町民に啓発するとともに、机やベンチなどつくりインターネットで販売するなど考えてはどうですか。

## 2. 農産物の地産地消の推進

学外研修で農村レストラン「ふるる」を訪問しました。「ふるる」は、地元の農家がつくった季節の野菜などをたっぷりつけた料理60種類以上の自然食メニューが楽しめるバイキングスタイルのレストランです。「ふるる」が地産地消にこだわる理由として、地元産の野菜は食の安全・安心が確保できること。野菜等の輸送や加工などは多くのエネルギーを使うため、生産と消費の距離を可能な限り近づけようとするものです。こうした取り組みが多可町でもできないかと思います。高齢者特に団塊世代の生きがい対策。米の生産調整などによる農地の遊休化と崩壊。これらを有効に結びつけた農業の振興対策と地域活性化対策の推進策です。農産物の直売所は、地区に密着したものでないと輸送や買い物に伴う移動で無駄なエネルギーを消費するため生産者と消費者が近くにあることが必要です。多可町には何箇所か直売所がありますが、更に南部地域にも必要かと思います。また、野菜などは学校給食にも取り入れ教育に活用することもできます。農業でまちおこしの提案です。

## 3. 太陽光発電の導入

「エル・マールまいづる」で電気エネルギーについて勉強しました。電気の発電は、2008年度は原子力が26%、天然ガスが28%、石炭25%、水力8%、その他13%となっています。いま国では、環境にやさしい太陽光発電を推進しようとしています。国・県等の公共施設では積極的に導入されていますが、多可町役場でも太陽光発電を屋上に設置し経費節減と温暖化防止に貢献してはいかがでしょうか。多可町においても公共施設での設置に計画的に取り組まれてはいかがでしょうか。